

お客さま本位の業務運営に関する取組方針

黒部市農業協同組合（以下「当組合」といいます。）は、「組合員・地域住民との絆を大切に、夢と活力に満ちた、信頼される JA づくり」を経営理念として掲げています。

当組合ではこの理念のもと、2017 年 3 月に金融庁より公表された「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択するとともに、農協の総合事業の特性を生かし、お客さまに寄り添い、安定的な資産形成に貢献するため、以下の取組方針を制定いたしました。

今後、本方針に基づく取り組み状況を公表するとともに、お客さま本位の業務運営を徹底するため、本方針を必要に応じて見直してまいります。

1. お客さまへの最適な商品提供

(1) 当組合が取扱う投資信託商品は、多様なニーズに合った商品を備えつつ、一定の商品数に絞ることがお客様の将来の備えの一步だと考え、中央機関である農林中央金庫において、「JA バンク セレクトファンド」として、主に以下の基準のもと商品を選定しております。【原則 2 本文および(注)、原則 3 (注)、原則 6 本文および(注 2、3)】

- ①長期投資 将来の備えに向けて「長期投資」を前提とした投資信託であること（テーマ型ファンドではないこと）
- ②手数料 手数料が良心的な水準であること
- ③運用実績 過去の運用実績が相対的に良好であること
- ④将来性 これから将来に向けて資産を築いていく資産形成層に向けては、過度に分配金を捻出する投資信託ではないこと
- ⑤運用体制 運用体制について、外部機関の評価を得ていること

2. お客さま本位のご提案と情報提供

(1) 当組合は JA バンクのキャラクター「よりぞう」のように、お客さまに寄り添い、気軽に相談してもらえるような存在を目指しております。お客さまとの対話の中で金融知識、経験、財産、ニーズや目的をお聞きし、リスク許容度を確認したうえで、最もふさわしい商品をご提案いたします。また、お取引後も末永くお客さまに寄り添い、お客さまに合わせたアフターフォローを行います。

【原則 2 本文および(注)、原則 5 本文および(注 1～5)、原則 6 本文および(注 1、2、4、5)】

- (2) お客様の投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について、重要情報シート等を用い分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供します。【原則 4、原則 5 本文および(注 1～5)、原則 6 本文および(注 1、2、4、5)】
- (3) ご高齢のお客様には複数名でニーズ等の確認を行い、より慎重な対応をいたします。【原則 6 本文および(注 1、2、4、5)】
- (4) ご提案時には販売手数料の多寡に関わらず、お客様のリスク許容度・ニーズに合った最適な商品をご提案いたします。【原則 4、原則 5 本文および(注 1～5)、原則 6 本文および(注 1、2、4、5)】

3. 利益相反の適切な管理

- (1) お客様への商品選定や情報提供にあたり、お客様へ最善の利益を提供できるよう、「利益相反管理方針」に基づき適切に管理します。【原則 3 本文および(注)】

4. お客様本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

- (1) お客様本位の業務運営を実現するため、研修の充実や資格取得を推奨し、高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成します。【原則 2 本文および(注)、原則 6 (注 5)、原則 7 本文および(注)】
- (2) お客様本位の業務運営に沿った活動が評価されるよう、業績評価体制を整備します。【原則 2 本文および(注)、原則 7 本文および(注)】

(※) 上記の原則および注番号は、金融庁が公表している「顧客本位の業務運営に関する原則」(2021 年 1 月改訂) との対応を示しています